No	審査	事務局 評価	委員 評価	審査要素	項目	審査ポイント	採点方法		己点 │ <u>点数</u>
1		0			業務実績調書	・過去5年間における地方公共団体における提案システムの業務実績件数	実績1件当たり10点で評価する。 構築と運用保守で10点。構築のみ、又は運用保守のみは5 点。 ※配点を上限とする。		100
2		0		実績		・リーダー(統括責任者)は、本市と同規模の地方公共団体における十分なマネジ	実績1件当たり3点で評価する。	130	15
3		0			業務実施体制	メント実績が存在するか。 ・プロジェクトメンバー(技術担当者)は、本市と同規模の地方公共団体における十	※配点を上限とする。 実績1件当たり3点で評価する。		15
3	1 次				生機能要件書	・評価◎~×が占める割合を定量的に審査 ・評価○~ ^ について、具体的な対応方法が記載されているか	※配点を上限とする。 (配点/全機能数)×各評価の数×各評価の倍率で採点する。		13
	審 <u>查</u>	0		機能適合性			評価◎:1.0倍 評価○:0.7倍 評価△:0.1倍 評価×:0倍 ※ 評価○~△について、具体的な対応方法が記載されてい		
4	(事務局)						※ 評価して立てがて、具体的な対応方法が記載されていない場合は、1個当たり-3点で減点する。 ※ 評価×について、正当な理由が記載されていない場合は、1個当たり-3点で減点する。 ※小数点以下四捨五入	3	800
5		0		見積書	見積費用	・令和5年度見積額を定量的に審査	下記の計算式で点数を算出する。 最低見積費用 ^{※1} /見積費用×配点 ※小数点以下四捨五入	240	140
6		0				・令和6年度~令和10年度の見積額の合計を定量的に審査	下記の計算式で点数を算出する。 最低見積費用 ^{※1} /見積費用×配点 ※小数点以下四捨五入	240	100
7			0		にあたっての取組方	・仕様書の内容や、自治体の課題、本市の取り組み方針(利便性、安全安心で確実な給食提供等)を理解した上で、業務改善に寄与するような有益な提案が示されているか。提案が具体的であるか。			40
			0	0	業務の実施における 重要ポイント	構築全体スケジュール及び業務別構築スケジュールが具体的に提示されている			
3						か。 ・プロジェクトを円滑に進めるための工夫や有効なスケジュールの管理手法が示されているか。			40
						・工程成果物の確認等、システムの品質を担保するための施策が示されているか。 か。			
)			0			・職員及び事業者自身のカスタマイズ要件を抑える手法が有効か。・職員のカスタマイズ要望を抑える手法が示されているか。			40
						・本市が求める運用保守要件への対応力が高いか。			
0			0			・保守体制は本市にとって有益な内容であるか。 ・提案システムの品質向上のための有効な取り組みが示されているか。 ・ヘルプデスク等の保守サービスについて、利用者に有益な内容が示されている			40
				提案書		か。 ・システム定着に向けて合理的な運用支援施策や体制が用意されているか。 ・利用者からのフィードバックを踏まえ、マニュアル作成など、利用者のフォローアップの対応ができるか。			40
1			0		提案システム	・提案システムの特徴が簡潔かつ分かりやすく記載されており、本市の課題解決に寄与するシステムであるか。・業務全般に対して網羅的にシステムの機能が示されているか。		360	40
2	2 次 審	0	0		情報セキュリティ	ISMSやプライバシーマークを取得しているか。その他情報セキュリティに関する取組が適切か。			20
3	查(委員審査				研修	・職員に対する研修体制は、十分に見込まれているか。・他の自治体の事例を踏まえ、教育委員会や給食センター、学校現場の特性を理解した最適な研修内容、体制となっているか。・ICTの知識の乏しい職員にも理解しやすいものとなっているか。			40
4)	0			企業経営の健全性	・企業の経営が健全であるか。			20
5					仕様書との相違	・提案内容と仕様書の内容に相違がある場合には、その箇所と理由が記載されているか。・相違する理由は、本市にとって有益な内容となっているか。			40
6					その他有益な提案	・仕様書の内容以外で、見積の範囲内で有益な提案が記載されているか。			40
7			0		資料作成力・説得 力・取組み姿勢	プレゼンの内容は本市の状況を理解した上での提案内容であるか。			40
8			〇 ション			・質問の回答は、簡潔で分かりやすいものか、またコミュニケーションがスムーズに とれるか。		-	30
9					及び デモ サポート機能・操作	・製品デモで確認した機能は、本市の業務に活用できるか。		-	60
0				プレゼンテー ション及び 製品デモ		・ガイド機能、ヘルプ機能等、便利な機能やサポート機能はあるか。		370	60
1						・データ入力処理について、ミスを防ぐよう工夫されている、素早く入力できるよう工 夫されている等、操作性が良いか。			60
2						・画面構成について、チェックしやすいレイアウトである、他処理への画面移動がスムーズである等、見易い構成か。			60
3						・利用者が日頃使う機能はパソコンが苦手な者でも容易に操作できる構成になっているか			60
							合計	14	400

^{※1} 全希望業者から提示された見積費用のうち最も低い見積費用を指す。